

坂井 存 *Zon Sakai*

1948 福岡県久留米市生まれ(久留米市在住)
1971 日本大学卒業
1996 美術活動開始

美術家。日本の典型的な団塊世代サラリーマンとしてタイヤ卸業に従事する傍ら作家活動を展開。1996年よりゴム巨大彫刻を美術館やギャラリー各所で発表。2000年からはゴムを背負い各所を訪れるパフォーマンスを開始。国内では国会議事堂前や広島原爆ドーム等、国外では国際美術展会場を中心に韓国、台湾、ヴェネツィア等でパフォーマンスを行う。北九州では労働者の生活者としての側面をテーマに、2009年に各所で現地調査を重ね、その成果をもとに2010年に市内各所でオブジェ展示およびパフォーマンスを展開予定。

【個展】

1997 Z.Sakaiエントロピー展 (MODERN ART BANK WALD/福岡市)
1998 増大するエントロピー (福岡市美術館)
1999 増大するエントロピー 私の内と外 (久我記念美術館/粕屋郡)
2000 ストリートパフォーマンス開始
2001 突発性美術症候群 団塊の危機的状況 (MODERN ART BANK WALD/福岡市)
2004 JUSTICE/正義 (MODERN ART BANK WALD/福岡市)
2005 LIFE/命 (MODERN ART BANK WALD/福岡市)
2008 重い荷物 2000-2007 (北九州市立旧百三十銀行ギャラリー)

【グループ展】

1996 STONKS展 (東判画廊/久留米市)
1997 ヒーリングアート展 (石橋美術館/久留米市)
1998 ビタミンアート展 (石橋美術館/久留米市)
1999 SEVEN SENSES (ギャラリー新大陸/福岡市)
2000 宮司(アート)参道プロジェクト (福津市)
ミュージアムシティ福岡2000 (福岡市内各地)
手で触れてみる作品展 (佐賀県立美術館)
2001 手で触れてみる作品展 (佐賀県立美術館)
北九州演劇祭舞台美術参加 (北九州市旧大阪商船)
2002 Works Around 30 (MODERN ART BANK WALD/福岡市)
手で触れてみる作品展 (佐賀県立美術館)
2003 福・北 美術往来 (福岡市美術館・北九州市立美術館)
手で触れてみる作品展 (佐賀県立美術館)
2004 たけしの誰でもピカソ大博覧会 (イムズプラザ・三菱地所アルティアム/福岡市)
手で触れてみる作品展 (佐賀県立美術館)
Art in residence (Flux Factory/ニューヨーク、アメリカ)
2006 International Festival of Performance Art (トロント、カナダ)
Gaya International Festival of Culture 2006 (金海市、韓国)
2008 Father VS. daughter (MODERN ART BANK WALD/福岡市)
2009 Local to Local (九州産業大学・九州日仏学館/福岡市、アートスペース千代福/久留米市、
À Suivre/ボルドー、フランス)



2007年 イタリア



1999年 東京



1999年 東京



1999年 東京



1999年 東京



1998年 福岡市美術館